

社会包摂につながるアート活動のためのレクチャー&トレーニング

兵庫県立尼崎青少年創造劇場・県立ピッコロ劇団を迎えて

東京文化会館 リハーサル室

2025年 1月18日(土) 11:00~16:00 (10:30~10:50受付)

①11:00~12:30 座学

②14:00~16:00 ワークショップ

料金・定員 1,100円、15名程度

対象 ワークショップ・リーダー、音楽ファシリテーターなどすでにプロフェッショナルとして活動の場を持っている方、自治体・文化行政関係者など

講師：古川知可子（兵庫県立尼崎青少年創造劇場（ピッコロシアター）広報交流専門員）

菅原ゆうき（兵庫県立ピッコロ劇団 俳優部）

【予定内容】

【前半】座学

- ・ピッコロシアター・ピッコロ劇団の社会包摂事業について
- ・在留外国人対象「ワークショップにほんごであそぼう！」概要
- ・視覚・聴覚障害者への「鑑賞サポート」概要
- ・「鑑賞サポート」作品選定から実施までの制作過程
- ・音声ガイドとバリアフリー字幕の工夫や実演・体験

【後半】ワークショップ体験

- ・在留外国人対象「ワークショップにほんごであそぼう！」実施までの過程
- ・〈実際のワークを体験〉
- ・ワークの組み立ての意図や工夫の解説
- ・「防災」「ゴミ出し」など身近な課題を題材に
- ・フィードバック、総括

※動きやすい服装・靴でご参加ください。（後半のワーク体験では体を使って遊びます。）

※記録の為に撮影を行います。撮影した写真・動画は東京文化会館の報告書や広報物、SNS等で使用されます。予めご了承ください。

※やむを得ない事情により、内容等が変更になる場合がございますので予めご了承ください。



地域に根差した社会包摂活動が評価され、2023年には「日本アートマネジメント学会賞」、2024年には「ひょうご国際交流団体連絡協議会 草の根国際功労賞」を受賞した兵庫県立青少年創造劇場・県立ピッコロ劇団から登壇者を迎えて講座と実践のワークショップを行います。

視覚・聴覚障害者への鑑賞サポートの取り組みや、地域社会の外国人に向けたワークショップ「にほんごであそぼう！」を通じて、芸術を通じて誰もが生きやすい社会を目指す上で何が出来るのか考えていきます。



<<< 公演詳細・お申込みはこちら
<https://www.t-bunka.jp/stage/25678/>

お問い合わせ：東京文化会館 事業係 03-3828-2111 (代表)

X:@tbunka_official

主催：東京都／公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

助成：文化庁文化芸術振興費補助金

(劇場・音楽堂等機能強化推進事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業))

独立行政法人日本芸術文化振興会

一般財団法人地域創造

